

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：林業振興費

事業名 江西省青少年交流事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 林政課 政策企画係 電話番号：058-272-1111 (内 3020)

E-mail: c11511@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,627 千円 (前年度予算額：2,627 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,627	1,313	0	0	0	0	0	0	1,314
要求額	2,627	1,313	0	0	0	0	0	0	1,314
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

岐阜県と中国江西省は昭和63年に友好提携を結んで以来、各分野で提携交流を行ってきた。森林・林業分野でも、これまで研修生の受入れ、植樹事業、木育活動等の取組を行ってきた。

また、平成30年11月には岐阜県林政部と江西省林業局との間で、友好提携30周年を機に、「岐阜県林政部と江西省林業局との林業分野での交流促進に関する覚書」を締結し、両省県の森林・林業分野における更なる交流の促進について合意したところである。

(2) 事業内容

覚書に基づき、森林教育等の学術交流等を行うため、岐阜県において、両省県の学生 (岐阜県：森林文化アカデミー、中国江西省：江西環境工程職業学院) による、森林・林業体験を通じた1週間の交流会を開催する。

- 県内森林・林業関係施設の視察
- 森林総合教育センター (morinos) におけるプログラムの体験 など

(3) 県負担・補助率の考え方

本事業は岐阜県と中国江西省林業局との交流事業のため、県負担は妥当。
※地方創生推進交付金を活用 補助率：1/2

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託費	2,627	渉外業務等委託
合計	2,627	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) その他

江西省林業局と相互交流を実施する旨で合意しており、互いの国の最新の新型コロナウイルス感染症の流行状況を鑑みながら、事業実施を検討する。

事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

県として各分野で提携交流を行っている中国江西省と、「岐阜県林政部と江西省林業局との林業分野での交流促進に関する覚書」を基に、森林・林業分野での技術交流、教育・研究機関の提携交流等について連携して取り組み、両省県の森林・林業分野の更なる発展を推進する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

中国江西省との連携事業のため、県独自で指標を設定することができない。

(前年度の取組)

学生の交流事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中国から日本への渡航が困難となり、次年度へ延期することとなった。

(前年度の成果)

—

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</p>	
(評価) ○	岐阜県林政部と中国江西省林業局は、「岐阜県林政部と江西省林業局との林業分野での交流促進に関する覚書」を締結しており、覚書に基づき、各種交流を進めていく必要がある。
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</p>	
(評価) ○	中国江西省と岐阜県はこれまでに友好的な関係を築いており、両国の更なる発展のために、森林・林業の未来を担う学生の交流を行うことは効果的である。
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</p>	
(評価) ○	中国江西省と交友関係にある団体に江西省との渉外事業を委託するなど、事業の効率化を図る。

(今後の課題)

—

(次年度の方向性)

<p>・ 中国江西省とも調整のうえ、国際情勢及び新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら判断する。</p>
--